

(別紙2(2))

事業所名 やすらぎ苑しょうちゃんの家

目標達成計画

作成日: 令和 4年 2月 8日

目標達成計画は、自己評価及び外部評価結果をもとに職員一同で次のステップへ向けて取り組む目標について話し合います。
目標が一つも無かったり、逆に目標をたくさん掲げすぎて課題が焦点化できなくならないよう、事業所の現在のレベルに合わせた目標水準を考えながら、優先して取り組む具体的な計画を記入します。

【目標達成計画】					
優先順位	項目番号	現状における問題点、課題	目標	目標達成に向けた具体的な取り組み内容 目標達成に要する期間	
1	49	コロナの影響により、ドライブでの外出など工夫を行っているが、外出の機会の減少、サポーターの受け入れも行っていない状況となっている。	①外出の機会を増やす ②サポーターの受け入れ方法、内容を考え、実施にうつす。	①感染症予防を実施し、人ごみを避けた行先を選定する。(公園、寺、海など自然の中を中心に) ②感染症による社会情勢、法人内の方針とルールを常に確認しながら、受け入れをする。 感染者が出た場合の協力体制も確認し合う。	3ヶ月
2	2	施設を開放し、夏祭りなどの行事を実施していたが、現在感染症予防の為に出来ていない状況。 地域の行事も中止され、関りが少なくなっている。	①関わり方を工夫し、地域とのつながりを大切にする。	①地域の方へ向けた広報紙の内容を、写真の多い物に変更し雰囲気がかめやすい様にする。	2ヶ月
3	54	居心地よく過ごせる居室の配慮に関して、自宅で使用されていた食器や家具を使用して頂いている。家族の協力が乏しく理解して頂けない場合もある。	①ご家族に理解を頂く ②職員も必要性を確認する	①目的を説明。効果をご家族と一緒に確認し合う ②認知症に関する研修に積極的に参加し、住環境の大切さを学ぶ。	6ヶ月
4					ヶ月
5					ヶ月

注)項目の欄については、自己評価項目のNo.を記入して下さい。項目数が足りない場合は、行を挿入してください。